



Special Vision

第3回



上田佳世氏
(奈良県立医科大学)

出産に役立つ
確かな知識を！

主催・Special Vision
協力・日本助産学会

知ろう、使おう！ 日本助産学会の ガイドライン



西野友子氏
(国立成育医療研究センター)



神徳備子氏(長崎大学)

Special Vision#26 1月23日(金) 19:30 録画送付あり

Special Visionカンバセーションのルール

～誰でも安心して参加できる場であるために～

- Special Visionは誰でも参加できる場で、様々な考え方の方が参加されています。
- どのような職種・お立場の方も対等に話せる場でありたいと思います。
- 自分とは異なる考えを述べた方に対する、否定的な言動はお控えください。
- 他の発言者を尊重した態度で異なる意見を述べていただくことはもちろん歓迎です。

- 私たちは参加者の方がゆっくりお話し頂けるように努力いたします。しかし同時に皆さまも、限られた時間内で多くの方がお話しできるようにご協力ください。
- 以上に反する場合は、私たちからお声をかけさせていただくことがありますのでご了承ください。

と一緒に、尊重し合い、学び合う時間を作っていきたいと思います。

第38巻別冊1号 2024年11月

ISSN 0917-6357
Vol. 38, Supplement 1, November 2024

日本助産学会誌

Journal of Japan Academy of Midwifery

エビデンスに基づく助産ガイドライン
—妊娠期・分娩期・産褥期 2024

日助学会誌
J. Jpn. Acad. Midwif.

日本助産学会
JAPAN ACADEMY OF MIDWIFERY

女性のための
妊娠・出産のガイドライン
(一般の方へ)

2024



今夜のスケジュール

1. イントロダクション

2. 上田佳世さん

CQ202 分娩第1期の産婦に対して、産痛緩和を目的としてお湯につかる(入浴する)ことは推奨されるか？

CQ206 分娩第2期の産婦に対して、会陰裂傷を減らすことを目指して会陰部の温罨法を行うことは推奨されるか？

3. 西野友子さん

CQ101 妊娠中から産褥までに助産師が主に担当する継続ケアは推奨されるか？

4. 神徳備子さん

CQ208 分娩開始後に回旋異常（後方後頭位）から前方後頭位へ促すための四つ這いは推奨されるか？

5. 会場との対話

■上田佳世氏

(助産師／長崎大学／日本助産学会ガイドライン委員会委員)

奈良県出身。大阪府内にある自然分娩や母乳育児に力を入れる医療機関で、助産師として臨床経験を積んできました。

現場で「本当に女性のためになるケアとは何か」を考える中で、根拠に基づく医療の重要性を実感し、京都大学大学院で公衆衛生学・疫学を修了しました。

ご自身は、不妊治療や流産の経験を経て、現在は子育てと仕事を両立しながら、日本助産学会のガイドライン作成などを通じて、女性が自分らしく妊娠・出産・育児と向き合える社会を目指して活動しています。



■西野友子氏

(助産師／国立成育医療研究センター社会医学研究部研究補助員／日本助産学会ガイドライン委員会委員)

大学では農学を専攻し、植物に関わる仕事に従事していました。

その後、助産師の仕事に関心を持ち、助産師の資格を取得して臨床経験を積んだ後、大学の母性看護学の教員となりました。

自身の出産を経て、現在は国立成育医療研究センター社会医学研究部で研究補助員として勤務している。



■神徳備子氏

(助産師／長崎大学生命医科学域保健学系リプロダクティブヘルス分野研究員／日本助産学会ガイドライン委員会委員)

東京都出身、助産師。ケニアで母子保健の重要性を認識したことがきっかけで助産師になりました。

長崎大学生命医科学域保健学系リプロダクティブヘルス分野では、助教を経て、現在は研究員として研究活動に従事。主な研究テーマは周産期の両親の睡眠とメンタルヘルスです。

2022年より一般社団法人日本助産学会ガイドライン委員会システマティックレビューのワーキングメンバーとなりました。
一児の母。

